

フライングカーテクノロジー

Flying Cars Technologies Exhibition & Conference

『空飛ぶクルマ』の技術開発と普及・活用を支援



素材・技術開発

運航・運用

活用・サービス

特設
パーティポート(離着陸場)
整備ゾーン

特設
位置情報・気象情報
活用ゾーン

空の移動革命実現へ官民一体！
広がる『空飛ぶクルマ』のビジネスステージ

出展のご案内

2023. 9.13 (水) WED > 15 (金) FRI 10:00 — 17:00

東京ビッグサイト 南3ホール

www.n-plus.biz

《主催》フライングカーテクノロジー実行委員会

同時開催展

N-Plus
「New」「Next」をプラスする製品開発技術展

N+Technology
— 高機能・高付加価値の提案 —

N+Sustainability
— 持続可能なものづくりの提案 —

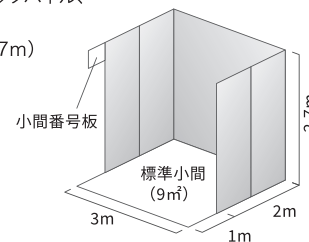
出展料金

1 標準小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を設置します。

●1小間=9㎡(間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

¥418,000 (税込) / 1小間



【角小間指定(有料)】

*4小間以上申込の場合は、原則角小間になるため角小間指定は不要です。
*状況により、申込を早期終了する場合があります。

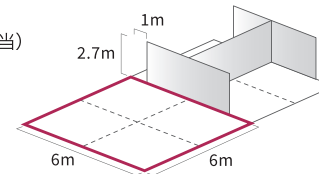
1社	110,000円(税込)
----	--------------

2 スペース小間

集客力抜群のレイアウトが可能! スペース料金だけの特別価格

●展示スペース=36㎡
(間口6m×奥行6m・標準小間4小間相当)

¥1,496,000 (税込)



3 実演・体験ステージ

空飛ぶクルマや最新モビリティの実機展示・体験、ものづくりに関わる最新技術実演、AI・VR活用提案など、新製品発表会などにも活用できる来場者参加型実演・体験ステージ

●展示スペース=1展示製品 *備品等は含まれておりません。

¥165,000 (税込) N+Real

4 出展者セミナー **先着順**

会場内特設オープンステージで、不特定多数の来場者を対象にプレゼンテーションが可能。自社ブースへ誘導することで出展効果を高めます。

¥110,000 (税込)

定員: 30名程度(予定) 時間: 30分/1枠
備品: スクリーン、プロジェクター、演台、マイク、
聴講者用イス(予定)
*詳細は申込後にご案内いたします。



出展要項

小間規格について

1) 標準小間・スペース小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネルは事務局の負担で設置します。

※独立小間には、パネルを設置しません。
角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。

2) 小間位置の決定

各出展者の小間位置の決定は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき事務局が決定します。

出展小間料金について

1) 出展小間料金に含まれるもの

- ① 出展小間スペース
- ② 来場のご案内パンフレット(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③ 公式WEBサイト、会場案内図等への社名掲載
- ④ 事務局による安全管理費、要員費および警備費

2) 出展小間料金に含まれないもの

- ① 出展者独自の自社小間の装飾、設営、運営費
- ② 出展者が追加した自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- ③ 自社出展機器などに対して付保した損害保険料
- ④ 展示・実演および搬入・出作業の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- ⑤ 法令および展示規約に基づく展示装飾等の改修費用
- ⑥ その他、出展小間料金に含まれない費用

3) 出展小間料金の支払い方法

事務局が申込書記載内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限: 2023年6月30日(金)

◆振込先: みずほ銀行 新橋支店 ◆普通預金口座: 2928661
◆口座名義: エヌプラス事務局

*振込手数料は、申込者にてご負担願います。

4) 出展申込の解約(キャンセル)

出展申込者の都合により出展の取消し、または変更があった場合は、下記のとおり解約料を申し受けます。

なお、出展申込のキャンセルは、書面にてのみ受理します。

書面による解約通知を受領した日	解約料
2023年6月30日(金)以前	出展料金(税込総額)の50%
2023年7月1日(土)以降	出展料金(税込総額)の100%

5) 申込の保留・取消し

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

出展申込方法について

1 申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局へ原本をご提出ください。

エヌプラス事務局
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4F アテックス(株)内
TEL: 03-3503-7621 FAX: 03-3503-7620 E-mail: office@n-plus.biz

2 申込締切日

※予定小間数に達し次第締切ります。

2023年5月31日(水)

スケジュール



お問い合わせ

エヌプラス事務局 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4F アテックス(株)内

TEL: 03-3503-7621 FAX: 03-3503-7620 E-mail: office@n-plus.biz

www.n-plus.biz



開催にあたって

このたび、フライングカーテクノロジー実行委員会主催のもと、『空飛ぶクルマ』の技術開発と普及・活用を支援する専門展示会「第4回フライングカーテクノロジー」を2023年9月13日(水)から15日(金)までの3日間、東京ビッグサイト南展示棟にて開催する運びとなりました。

いよいよ『空飛ぶクルマ』の実用化が近づいてきました。世界中で激しい開発競争と実証実験、制度設計が進んでおり、我が日本においてもベンチャー企業をはじめ、大手自動車・部品メーカーや航空関連企業、商社やIT大手、実用を目指す全国の自治体等、多くのプレーヤーが参加しています。この分野を成長戦略の一つとしている我が国は、経済産業省ならびに国土交通省などを中心とした官民協議会の開催を重ね、実用化を目指した法整備を着々と進めています。昨年改訂されたロードマップにおいて2025年の大阪・関西万博に向けた様々な基準や制度が固まる本年は、関係する企業も開発・準備により一層力が入ることでしょう。

空飛ぶクルマは、大都市内交通、医療、観光、災害救助のほか、地方都市間交通、離島・山岳などの過疎地での交通に至るまで、多様な用途での活躍が期待されています。大阪府では、2025年の大阪・関西万博の目玉として空飛ぶクルマの商用運航を目指しており、また東京都や三重県、大分県をはじめとした全国の自治体でも、機体メーカー、航空会社など様々な企業と連携した普及活用の動きが活発化するなど注目を集めています。

他方で空飛ぶクルマの実現のためには課題も多く存在しています。安全技術、バッテリー開発、機体の軽量化、騒音対策、自動操縦、サイバーセキュリティ、パーティポート(離着陸場)整備など、枚挙にいとまがありません。新たな法整備やインフラも含めたシステムデザインは変わらず重要な課題となっています。

空飛ぶクルマは、1社で全てを行うのではなく、様々なセクターからプレーヤーが参入し、開発やサービスなどを検討していく必要があります。換言すると、機体メーカーだけでなく、素材や部品メーカー、運航サービス、保険、保守、通信、ソフトウェア開発、観光、不動産など、多くの企業にビジネスチャンスがあると言えます。航空機や自動車のように高い技術力と安全品質を誇る日本においては、多くの企業が積極的に手を携えることで、世界をリードすることができる可能性があります。過去3回の開催では、機体メーカーの実機展示をはじめ、様々な技術・サービスが展示され、業界の関係者が一堂に集まる貴重な機会として活発な交流が行われました。また、報道機関や所管の官公庁・自治体からの注目度も高く、コロナ禍での開催ではありましたが、その反響は当初の予想を上回るものとなりました。4回目の開催となる今回は、ポストコロナの飛躍の第一歩として位置づけたいと思います。

ご関係の皆様、そしてこの分野へ参入を検討している企業の皆様におかれましては、積極的に本展へご出展・ご参画いただき、空飛ぶクルマの社会実装のいち早い実現に向けご協力いただけますと幸いです。

フライングカーテクノロジー実行委員会 委員長
慶應義塾大学大学院付属 システムデザイン・マネジメント研究所 顧問

中野 冠



空の移動革命の実現に向けて、ニッポンの素材と技術が集結

フライングカーテクノロジー X N-Plus

『空飛ぶクルマ』の技術開発と普及・活用を支援

「New」「Next」をプラスする製品開発技術展

素材・部品
運航・運用
活用・サービス
パーティポート(離着陸場)整備
位置情報・気象情報活用

N+Technology
—高機能・高付加価値化の提案—

プラスチック高機能化
軽量化・高強度化
マルチマテリアル化
コーティング・表面処理
受託・付加製造・加工技術
電磁波対策・放熱技術
電動化・電池・給電技術

N+Real

最新技術を見て・触って・体感する

N+Sustainability
—持続可能なものづくりの提案—

環境配慮
SDGs
カーボンニュートラル
セルロースナノファイバー
長寿命化・循環活用
サーキュラーエコノミー
次世代開発DX



フライングカーテクノロジー実行委員会

(順不同・敬称略 2月14日現在)

委員長 中野 冠 慶應義塾大学大学院付属 システムデザイン・マネジメント研究所 顧問

委員 伊藤 健 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 航空イノベーション統括

浅井 尚 エアモビリティ株式会社 代表取締役社長&CEO

福澤 知浩 株式会社SkyDrive 代表取締役CEO

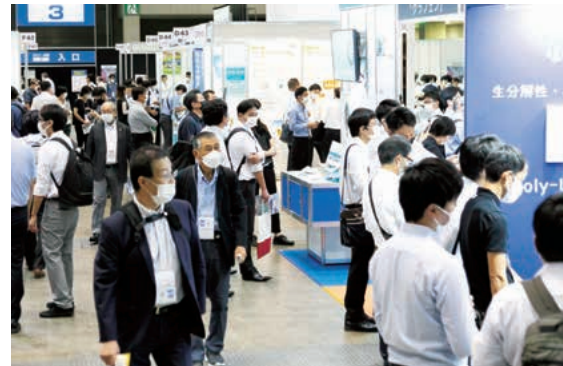
藤沢 秀幸 株式会社ゼンリン 取締役

中井 佑 テトラ・アビエーション株式会社 代表取締役

桐原 祐一郎 デロイトトーマツコンサルティング合同会社 IP&C執行役員

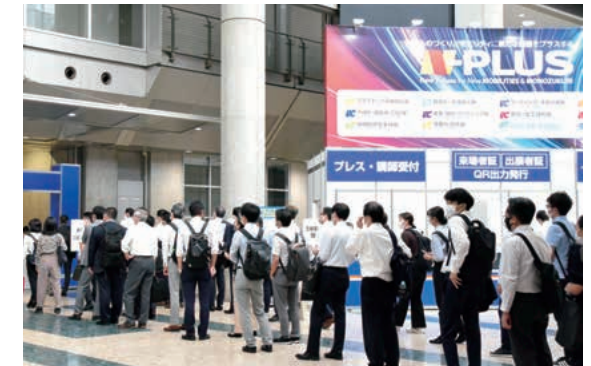
村田 祐介 東京海上日動火災保険株式会社 航空宇宙・旅行産業部・航空営業課長

山下 敏明 日本電気株式会社 電波・誘導統括部 プロフェッショナル



開催概要

- 名称: フライングカーテクノロジー
- 会期: 2023年9月13日(水)~15日(金) 3日間
- 会場: 東京ビッグサイト 南3ホール
- 主催: フライングカーテクノロジー実行委員会
- 企画運営: アテックス株式会社
- 同時開催展: エヌプラス(N-Plus)2023
~「New」「Next」をプラスする製品開発技術展~
《N+Technology》高機能・高付加価値化の提案
・プラスチック高機能化展
・軽量化・高強度化展
・マルチマテリアル化展
・コーティング・表面処理展
・受託・付加製造・加工技術展
・電磁波対策・放熱技術展
・電動化・電池・給電技術展
《N+Sustainability》持続可能なものづくりの提案
・環境配慮型素材展
・セルロースナノファイバー展
・製品の長寿命化・循環活用展
・次世代製品開発DX展



事業化と普及促進に向けて広がる“空飛ぶクルマ”のビジネスステージ

空の移動革命実現へ官民一体!

次世代の移動手段として幅広いシーンで活躍が期待される「空飛ぶクルマ」。2025年の大阪・関西万博での商用運航に向けた官民一体の取り組みが急ピッチで進んでおり、空の移動革命が実現する日もよいよ迫ってきました。

フライングカーテクノロジーは、空飛ぶクルマをテーマにした専門展示会の先駆けとして第4回目の開催を迎えます。空飛ぶクルマの開発と普及には、安全性や信頼性の確保、電動化に関わる技術開発や運航に関わる体制整備やパーティポート（離着陸場）の整備、さらには都市交通、地方交通、観光や物流への利活用など、多くの企業が参画できる可能性があり、**貴社の技術・ノウハウを活用する絶好のビジネスステージ**が広がっています。

POINT

空飛ぶクルマのキープレイヤーが集結

機体メーカーをはじめとした有識者による実行委員会を組織することで、本分野の最新動向など関心度の高いセミナーを企画します。1年1度、業界関係者が集結して進捗や課題を議論することで社会的受容性の醸成を図り、東京において濃密な商談機会を創出することで新規参入企業にとっても必見の展示会を実現します。

POINT

業界の垣根を超えたマッチングを促進

空飛ぶクルマは、航空機関係者だけではなく自動車・IT・商社などの大手企業や全国の自治体からも大いに期待されています。ものづくりの製品開発技術展「エヌプラス」と同時開催することで電動化や軽量化、マルチマテリアル化や環境配慮などのキーワードを通して業界の垣根を超えた活発な交流を実現。貴社のビジネスチャンスをさらに広げます。

フライングカーテクノロジー
Flying Cars Technologies Exhibition & Conference

出展対象

素材・技術開発

- 素材・材料
樹脂、金属、セラミック、ガラス、CFRP、CNF等
- 電動化技術
バッテリー、モーター、センサー、機体部品、電子部品、光学部品、省電力
- 軽量化・高強度化
- ダウンウォッシュ対策
- 姿勢制御
- サイバーセキュリティ対策
- その他安全対策関連技術 等

活用・サービス

- 都市交通
- 地方交通
- 物流
- 観光・イベント
- 離島・山岳の物資輸送
- 救急搬送・医師派遣
- 国・自治体（まちおこし、企業誘致）
- 空飛ぶクルマを活用した新ビジネス 等

特設 バーティポート(離着陸場)整備ゾーン

空飛ぶクルマの普及につながる離着陸場の環境整備を提案する特設ゾーン!

- バーティポート整備
- 土地活用・誘致
- 周辺設備・機器（給電器・給電インフラ、バッテリー交換設備、スケジュール管理 等）
- その他バーティポートに関わる新ビジネス 等

特設 位置情報・気象情報活用ゾーン

空飛ぶクルマの安全運航に欠かせない位置情報技術、気象情報活用を提案する特設ゾーン!

位置情報技術

デバイス

- アンテナ
- コネクタ/ケーブル
- 送信機/受信機
- GNSSレコーダー
- シミュレーター
- 試験機/計測器
- LiDAR/ 3D-LiDAR
- 各種センサー 等

サービス

- GNSS/QZSS/GPS
- RTK/MADOC/SLAS/CLAS
- GIS/地理情報システム
- 基盤地図情報
- 解析情報 等

気象情報活用

- 気象計測・モニタリング装置・各種センサー
- 気象監視・分析・解析・予測
- 気象情報提供サービス 等

運航・運用

- 運航管理/ナビゲーション
- 実証実験
- 性能評価・認証
- 保険 等

機体

- 実機・試作機
- モックアップ 等

実演・体験ステージ

N+Real 対象

来場対象

参入済み企業

- 機体メーカー
- 自動車
- 部品メーカー
- 航空
- IT

参入検討企業

普及促進

- 国、自治体
- 大学
- 研究機関

利用者

- 警察、消防、救急
- 観光、イベント
- 物流、輸送
- 新ビジネス

資金援助

- ファンド
- 銀行

来場者業種比率

※前回来場者のうち、来場目的で本展を選択した来場者の業種比率

N+Technology
— 高機能・高付加価値化の提案 —

N+Sustainability
— 持続可能なものづくりの提案 —

軽量・高強度化を実現する材料、成形技術、新素材の提案

軽量化・高強度化展

さまざまな材料の優れた特長を活かした適材適所を提案

マルチマテリアル化展

機能性と意匠性を高めるためのコーティング技術を提案

コーティング・表面処理展

日本のものづくりを支える製造・加工技術の提案

受託・付加製造・加工技術展

プラスチック・フィルム・ゴム等の高機能化と循環利用を提案

プラスチック高機能化展

次世代のものづくりに不可欠な電磁波対策と熱対策の提案

電磁波対策・放熱技術展

あらゆる動力の電動化と電池・給電技術の高機能化の提案

電動化・電池・給電技術展

植物由来の天然素材・技術と用途開発の提案

セルロースナノファイバー展

製品の省資源化、サーキュラーエコノミーの提案

製品の長寿命化・循環活用展

SDGs、カーボンニュートラルの実現に応える素材と技術

環境配慮型素材展

デジタル技術が促進するものづくり開発環境の効率化

次世代製品開発DX展

同時開催展 **N-Plus** との相乗効果で、あらゆる製造業の研究・設計・開発担当者が来場

自動車・部品・機械

- 次世代自動車 EV/PHV/FCV
- バッテリー・次世代電池
- 自動車部品・周辺機器 等

航空・宇宙・鉄道・造船

- 機体・車両ボディ
- 内装部品
- 部品・周辺機器 等

電子・精密機器・半導体

- スマートフォン・ウェアラブル機器
- FA・ロボット
- 半導体・半導体製造装置 等

建設・住宅

- 構造材・建材・部材
- 住宅設備・システム
- 工事用資材 等

提案

課題解決ニーズ

当社(出展申込者)は、上記展示会への出展を申し込みます。また、本申込書裏面記載の出展規約および事務局が必要と認めるその他の追加規約を遵守することに同意します。

1. 展示会选择

出展する展示会を1つだけ「○」選択してください。
その他、貴社取扱い製品・サービスの特長に合った展示会を最大3つまで「□」追加選択可能です。

申込年月日: 2023年 月 日

N+Technology

<input type="checkbox"/>	プラスチック高機能化展	<input type="checkbox"/>	軽量化・高強度化展	<input type="checkbox"/>	マルチマテリアル化展	<input type="checkbox"/>	コーティング・表面処理展
<input type="checkbox"/>	受託・付加製造・加工技術展	<input type="checkbox"/>	電磁波対策・放熱技術展	<input type="checkbox"/>	電動化・電池・給電技術展		

N+Sustainability

<input type="checkbox"/>	環境配慮型素材展	<input type="checkbox"/>	セルロースナノファイバー展	<input type="checkbox"/>	製品の長寿命化・循環活用展	<input type="checkbox"/>	次世代製品開発DX展
--------------------------	----------	--------------------------	---------------	--------------------------	---------------	--------------------------	------------

N-Plus特別企画展

<input type="checkbox"/>	フライングカーテクノロジー
--------------------------	---------------



貴社の取扱い製品・サービスの特長に合った展示会をお選びください

2. 出展申込者

会社名	ふりがな			
	和文			
	英文			
URL		https://		
担当部署 所在地	〒		TEL () -	
			FAX () -	
代表者 または 責任者	ふりがな		ふりがな	
	役職	氏名	部署	
			役職	氏名
			E-mail	

【ご注意】出展に関する各種ご案内を全出展者(連絡担当者)へ一斉メールで送付します。BCCや添付データがあるメールを受信いただくため、exhibitor@n-plus.bizをセーフリストへ追加してください。

3. 出展メニュー選択

(①~③のいずれかを選択してください。内容については、「出展のご案内」をご参照ください。)

① 標準小間・角小間指定 ※1~3小間の申込者のみ。4小間以上の場合、自動的に角小間になります。

申込	規格	申込小間数	小間単価(税込)	角小間指定(オプション税込)※	出展小間料金 (申込小間数×小間単価+角小間指定)
<input type="checkbox"/>	9㎡ 間口3m×奥行3m×高さ2.7m	小間	418,000円	<input type="checkbox"/> 指定する 110,000円 <input type="checkbox"/> 指定しない	円

② スペース小間

申込	規格	申込枠数	単価(税込)	出展小間料金 (申込枠数×単価)
<input type="checkbox"/>	36㎡ 間口6m×奥行6m×高さ2.7m	枠	1,496,000円	円

③ N+Real 実演・体験ステージ ※申込時に展示製品の寸法をご教示ください。

申込	規格	申込展示製品数	単価(税込)	出展料金 (申込展示製品数×単価)
<input type="checkbox"/>	実演・体験ステージ	台	165,000円	円

● 出展者セミナー (上記①~③の選択者のみ。出展者セミナーだけの申込はできません。)

申込	規格	申込枠数	単価(税込)	出展料金 (申込枠数×単価)
<input type="checkbox"/>	定員: 30名(予定) 時間: 30分/枠	枠	110,000円	円

入金予定日	支払期限
月 日	2023年6月30日(金)
振込口座	
みずほ銀行 新橋支店 普通 2928661 エヌプラス事務局 ※申込書を受領後、請求書を送付いたします。 振込手数料は、申込者にてご負担願います。	

4. 出展内容

(後日、WEB出展者専用ページにて更新可)

① 出展予定製品・みどころ (記入例:「CFRTP」新開発の●●素材を初公開!従来から●●%の軽量化を実現し、自動車・航空機の製造に最適です。)

② 一言PR (展示製品・技術・サービス・車両等の見どころ、概要を20字以内でご記入ください。)

5	10	15	20
---	----	----	----

5. 予定する設備・付帯工事

給排水	
要 ・ 不要	
コンプレッサ(エア)	
要 ・ 不要	
アンカーボルト	
要 ・ 不要	

6. 共同出展者

(複数社で出展する際は、会社名をご記入ください。)

-
-
-

7. 連絡事項

事務局記入欄	受付日	受付No.	担当者印1	担当者印2	担当者印3	承認印	備考
--------	-----	-------	-------	-------	-------	-----	----

【出展規約】

1. 出展申込の承認

事務局は、出展の内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展を拒否することがあります。

また、これにより生ずる損害などに対し、事務局は一切の責任を負わないものとします。

2. 出展料金の請求と支払い

事務局による出展申込承認の後、出展申込者に出展料金を請求します。

出展申込者は、2023年6月30日(金)までに指定の口座に振り込むものとします。

なお、振込手数料は出展申込者が負担するものとします。

3. 出展申込後の取消

出展申込後の取消しをする際は、書面にて事務局へ通知の上、下記の通り出展申込者は解約料を支払うものとします(事務局が出展申込者からの書面による解約通知を受理した日を基準とします)。

書面による出展解約の通知を受理した日	解約料
2023年6月30日(金)以前	出展料金(税込総額)の50%
2023年7月1日(土)以降	出展料金(税込総額)の100%

出展申込者が上記相当金額を未だ支払っていないときは、直ちにこれを支払うものとします。

出展申込者が既に支払った金額が上記相当金額を超えているときは、事務局より超過分を返還します(振込手数料は出展申込者負担)。

4. 事務局による出展の取消し

(1) 事務局は、出展申込者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ等(総称して「反社会的勢力」という。)と判明した場合、何ら催告を要しないで、出展を取消します。

(2) 事務局は、前項の規定により出展契約を取消した場合、既納の出展料金は返還しません。また、これによって生じた事務局の損害を当該出展申込者に請求することができます。

(3) 事務局は、第1項の規定により出展を取消した場合、これによって当該出展申込者に損害が生じても一切の責任を負わないものとします。

5. 小間位置の決定

小間位置は出展製品、出展規模・実演の有無、申込順などを考慮して事務局が決定します。

また事務局は入場者整理の都合上、または展示効果向上のために小間図面を変更し、それに関連して小間を再配置する権利を有します。その際、出展申込者は、小間位置の変更に対する賠償請求はできないものとします。

6. 小間の転貸等の禁止

出展申込者は、自社の小間を事務局の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

7. 共同出展の取扱い

2社以上の出展申込者が共同で出展する場合、1社が代表して申し込み、共同出展する社名等を申込時に事務局へ通知するものとします。

8. 出展物等の設置および撤去

(1) 出展物等の会場への搬入と設置は、後日事務局が通知する時間内におこなわれるものとします。小間内の出展物設置は、会期前日の午後4時まで完了されなければならないものとします。

出展申込者が上記時刻までに自社の小間を占有しなければ、事務局は契約が解除されたものとみなし、当該場所を事務局が適切と考える方法で使用できる権利を有します。その際出展申込者は、同日に解約した場合の解約料を支払うものとします。

(2) 会期中の出展物等の搬入、移動、搬出にあたって、出展申込者は、必ず事務局の承認を得た後、作業をおこなうものとします。

(3) 小間内の出展物および装飾物等は、後日事務局が通知する時間内に撤去されなければならないものとします。その時までに撤去されないものは、出展申込者の費用で事務局により撤去されるものとします。

9. 展示場の使用

(1) 出展申込者は本展示会開催趣旨に合致し、申込書の出展予定製品欄に明示された内容以外の展示はできないものとします。

(2) 実演または他の宣伝・営業活動は、すべて自社展示小間の中に限られるものとします。各出展申込者は実演または宣伝活動のために小間近くの通路が混雑することがないように責任を持つものとします。

(3) 他の小間に隣接している場所では、いかなる方法でも隣接する小間の妨害となる方法で自社の小間を造作できないものとします。隣接の小間から苦情が出た場合、事務局が展示会運営上の立場から鑑みて小間の変更が必要であると判断した場合は、当該小間の出展申込者はその変更に同意するものとします。

(4) 事務局は、その音、操作方法、材料またはその他の理由から問題があると思われる展示物を制限し、また、事務局の立場からみて、展示会の目的と合致しない展示物を禁止または撤去する権限を有するものとします。この権限は、人物、行為、印刷物および事務局が問題があると考えられる性質のすべてのものに及ぶものとします。

(5) 上記の制限または撤去の場合、事務局は当該出展申込者に対し展示費用や小間料の補償等、いかなる返金またはその他展示費用負担などの責任を負わないものとします。

10. 出展物

(1) 出展物は本展示会の開催趣旨・目的にそった品目のみ展示できるものとします。

(2) 国内法令に抵触する物品(武器、銃器等)は出展できません。許可なき出展に伴う損失、損害について、主催者および事務局は一切の責任を負わないものとします。

11. 出展物の管理と免責

事務局は、出展物の管理・保全について、警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとします。

12. 損害賠償

出展申込者は、自己またはその代理人の不注意その他によって生じた会場設備または展示会の建造物もしくは人身等に対する一切の損害についての責任を負うものとします。

13. 展示会の中止および延期

事務局は、本展示会の開催が不可抗力(地震、災害、戦争・テロリズム、疫病・感染症の蔓延、その他の理由等)による原因で中止または無期延期とされた場合、既に支払われた出展料金を以下の基準により返金します。開催中止や無期延期が決定した時点で出展申込者が出展料金を支払っていない場合、申込済の出展料金と下記基準による返金額との差額を出展申込者は支払うものとします。

なお、出展申込者の都合および判断による出展の取消しは本規約3条に準じた出展解約料を出展申込者が支払うものとします。事務局は、中止または延期によって生じる当該出展申込者の損害(出展申込者自身が準備を進めていた諸費用・支出等)には一切の責任を負わないものとします。

開催中止決定時期	出展申込者への返金
2023年6月30日(金)以前	出展料金(税込総額)の100%を返金
7月1日(土)~7月29日(土)	出展料金(税込総額)の70%を返金
7月30日(日)~9月7日(木)	出展料金(税込総額)の50%を返金
9月8日(金)~9月15日(金)	返金なし

14. 招聘保証書の発行について

出展申込者は、事務局にVISA(査証)の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することはできないものとします。

15. 規約の遵守

出展申込者は、事務局が定める一連の規約(出展申込書、出展マニュアル等)を本契約の一部とし、これを遵守することに同意するものとします。万が一規約に違反した場合は、理由の如何にかかわらず、出展を拒否することがあります。この際生ずる損害などに対し、事務局は一切の責任を負わないものとします。

N-Plus ご出展に関するアンケート

本紙にてご意向をお知らせください。なお、本紙は出展申込書ではありませんので、ご注意ください。



ご関心のある展示会・出展分野について（あてはまるものに✓を付けてください。）



- プラスチック高機能化展
- 軽量化・高強度化展
- マルチマテリアル化展
- コーティング・表面処理展
- 受託・付加製造・加工技術展
- 電磁波対策・放熱技術展
- 電動化・電池・給電技術展

- 環境配慮型素材展
- セルロースナノファイバー展
- 製品の長寿命化・循環活用展
- 次世代製品開発 DX 展

N-Plus 特別企画展

- フライングカーテクノロジー

- N+Real** 実演・体験ステージ



上記展示会への出展について（あてはまるものに✓を付けてください。）

- 出展予定（ ）小間 決定時期（ ）月頃
- 出展検討中（ ）小間 決定時期（ ）月頃
- 詳細説明を希望（訪問・TEL・メール・Web会議）
- 出展しない（理由： ）

出展予定または検討中の製品・分野

出展に関するご相談・ご要望など自由にご記入ください。

●ご記入者／資料送付先

会社名： _____	
所属部署： _____	役職名： _____
氏名： _____	E-mail: _____
所在地：〒 _____	
TEL: _____	FAX: _____

【個人情報の取り扱いについて】
ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内（ダイレクトメール・E-mail）をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。
なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。
また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

■エヌプラス事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 4F アテックス（株）内
TEL : 03-3503-7621 E-mail : office@n-plus.biz WEB : www.n-plus.biz

あ	大塚産業マテリアル	静岡大学	トシコ	不二ライトメタル
アート1	大塚精工	次世代自動車振興センター	巴川製紙所	フタムラ化学
アールエフ	オーテック	SINACO	富山カラーリング	ブロニクス
IoTBank	オーネックス 山口工場	篠田ゴム	トヨタ自動車	ベル
アイオン	オーファ	島根県	有志団体 Dream On	Bell Energy
相川鉄工	大府市	しまね産業振興財団	トリオエンジニアリング	ヘンゲルジャパン
AIKI リオテック	岡野製作所	島貿易	トリオセラミックス	放電精密加工研究所
アイコクアルファ	オカノプラス	ジャパンファインスチール		ホーベック
アイ-コンポロジ	岡岡ゴム	ジュンコーボレイション	な	北東工業
アイ・シイ・エス	岡山県産業振興財団	準天頂衛星システムサービス	中島工業	ホッティーポリマー
アイティシー	興津螺旋	常光	長瀬産業	ポリテックジャパン
アイテック	オキナヤ	湘南工科大学大学院	中西金属工業	堀正工業
青山精工	オテック	上毛電化	長野県テクノ財団	本田技研工業
明石プラスチック工業	オリジン	レゾナック	中屋敷技研	本田技術研究所
亜木津工業	オロル	信越化学工業	名古屋産業振興公社	ま
アキレス		シンキー	名古屋樹脂工業	マーキュリーサプライシステムス
アクアコスモス	かがつう	神鋼鋼線ステンレス	名古屋大学ナショナルコンポジットセンター	マイクロカット
アクシス	角一化成	神港精機	習志野商工会議所	マゼランシステムズジャパン
浅井産業	鹿児島ケース	シンコーメタリコン	南光	松井製作所
旭プレジジョン	かごしま産業支援センター	新日本空調	ニコソ	マツダ
旭ホールディング	鹿児島精機	伸和精工	西日本プラスチック製品工業協会	松田金型工業
アドテックエンジニアリング	柏商工会議所	スーパーレジン工業	ニチコン	松永特殊溶接
アビリティゲート	KADO	スズイチ	ニッカン工業	マテリオンジャパン
アフイット	金沢工業大学	鈴木	ニッケプロテクティブマテリアルズ	マテリス
Averna Technologies	カナック	ステップ	ニッシリ	マナック
荒川化学工業	川崎重工業	ステラ	日清エンジニアリング	マルゴ工業
アラム	カワサキテクノリサーチ	Spctee	日星電気	マルティススープ
アルファアピエーション	韓国技術ベンチャー財団	スリーエム ジャパン	ニッタ	丸紅
アルメディア	キーサイト・テクノロジ	スワオメッキ	ニッピ機械	丸山製作所
アロニクス	キグチテクノクス	精舎電子工業	日本アイ・ティ・エフ	ミカド機器販売
阿波製紙	技研	星和電機	日本黒鉛工業	ミカドテクノス
アンリツ	輝創	積水ナノコートテクノロジー	日本精工	ミスミ
EME	北産業	創和	日本製鉄	三井化学産産
eVTOL Japan	喜多村	測位航法学会	日本ゼオン	三井化学ファイブ
イクタム	機能性フィルム研究会	ソディック エフ・ティ	日本エマソン プランソン事業本部	光岡自動車
池上精機	岐阜県	ソフト 99 コーポレーション	日本コークス工業	ミツバ
池田金属工業	キヤノン化成	ソフトバンク	日本ジッパーチュービング	三菱ケミカル
石原ケミカル	キヤノン電子		日本省力機械	三菱製紙
市川市	共栄ダイカスト	た	日本電鍍工業	三菱電機
伊藤光学工業	共栄デザイン	大栄工業	日本パーカライズング	三星ダイヤモンド工業
イトウ六	京セラ	大成工作所	日本不織布協会	ミテック
イネーブラー	キリシマ精工	大電	日本フッソ工業	ミマキエンジニアリング
イノアックコーポレーション	金属技研	大同特殊鋼	日本防災協会	ミヤコテック
井上模型製作所	楠本化成	大明化学工業	日本ポリマー	ムーテック
今井技巧	倉敷紡績	ダイヤテックス	日本マタイ	MIRAI-LABO
イワタニ	倉敷ボーリング機工	ダイワ	日本ルーブリゾール	ミリケン・ジャパン
岩谷マテリアル	クラレ	大和化学工業	ネオテクノロジー	みるくる
VASU ジャパン	クリエート技研	タカシマ	野村鍍金	村田製作所
ウイセラ	クリモト	たくみ精密鋳金製作所	は	ムラテック販売
ウイット	黒磯製作所	岳石電気	ハイジェント	ムラテックメカトロニクス
ウエストワン	クログラ精機	竹内工業	ハイタック	室町ケミカル
上野製薬	群馬県産業支援機構	竹尾	Himold Industrial (Hong Kong)	メック
ウシオ電機	くまみ航空宇宙産業振興協議会	タマポリ	ハシバワールド	や
ウラノ	KJ 特殊紙	多摩冶金	橋本クロス	八角コンサルティンググループ
wolfSSL Japan	KRI	ダンケトウ	ハセテック	ヤナセ精機
エアロファシリティー	ケー・ブラッシュ商会	中越パルプ工業	ハドラスホールディングス	数内産業
永和マテックス	コア	鐵原プラズマ産業技術研究院	パナソニック	山一製作所
エーディーワイ	航空機電動化 (ECLAIR) コンソーシアム	塚田理研工業	羽生田鉄工所	ヤマキ電器
エクシール	高知県産業振興センター	筑波ダイカスト工業	ハマダ工商	やまぐち産業振興財団
エコートプレジジョン	高知県産業振興センター	ティ・エヌ・シー	ハヤミ工業	山崎技型
エコネコル	神島化学工業	ティーシーエム	Harris Geospatial	ヤマックス
SNT	神戸製鋼所	TFF フルーク社	パンテック	ヤマテック
SCM インターナショナル	神戸天然物化学	帝人フロンティア	東山フィルム	ヤマデン
エス・ジー・ケイ	高陽精工	ティ・ディ・シー	日立 Astemo 精工	山本金属製作所
SDC 田中	五常産業	テクノグローバル	VITZRO MILTECH	ユー・コーポレーション
エステック	コダマ	テクノポート	避難所・避難生活学会	ユテックジャパン
エスベック	コバヤシ	テクマン工業	ひびき精機	ユニラムジャパン
NTT コミュニケーションズ	コバヤシ精密工業	デュージャパン	平井工業	ユボ・コーポレーション
NBC メッシュテック	Cominix	デュボン	HILLTOP	YOKOITO
エバ・ジャパン	小峰無線電機	デルタ電子	樋脇精工	横河ブリッジ
えひめ東予産業創造センター	コンタミネーション・コントロール・サービス	天昇電気工業	ファンテック	吉川工業所
エム・アイ・シー	さ	電通国際情報サービス	VBOX JAPAN	吉増製作所
MI-6	サーモフィッシャーサイエンティフィック・	天間特殊製紙	飛宏科技日本	ら
MSR	日本エフイー・アイ	東京アールアンドデー	フォーティス	ライフドア
エムエスシーソフトウェア	阪村機械製作所	東京都中小企業振興公社	フォトニックラティス	洛陽プラスチック
MS ソリューションズ	魁半導体	東京都立産業技術研究センター	フォトロン	ラディケールジャパン
エムケーセラ	佐藤鉄工所	東芝ホームテクノ	福井ファイバーテック	レイ・フロンティア
エルゲ	三協インターナショナル	東商技研工業	福島ロボットテストフィールド	レンゴ
エルメック	三共プラス	東成イービー東北	フクビ化学工業	ロゼッタ
王子エフテックス	サン電子工業	東成エレクトロビーム	富士インパルス	わ
王子ホールディングス	三徳コーポレーション	東邦技研	富士加飾	ワイ・シイ・アイ
オーエム産業	三洋貿易	東北電子産業	藤川樹脂	和昌精密股份
大阪ソーダ	三和技研	東陽テクニカ	富士経済ネットワークス	
大阪冶金興業	GS アライアンス	東レ	富士高圧フレキシブルホース	
大迫精機	シーシーエス	東レエンジニアリング	富士フィルター工業	
大田区産業振興協会	JSR	東レ・カーボンマジック	藤森工業	
大塚化学	ジェック経営コンサルタント	トードインターナショナル		
	ジェビコ	トーホーテック		